

過疎計画、集落・交通網の整備を

「デマンドバス」の運行を具体化

市長



日本共産党市会議員団
高野 美好 議員

問 過疎対策が実施され40年たったが、今なお過疎は解消されていない。これまでに「どこまで乗っても二百円」「デマンドバスの導入」について提言してきた。今議会に提案された新過疎計画のポイントは、集落存続のための手だてと過

疎地交通体系の整備にある。ここに人と金を費やすべきと考えるが。

市長 集落整備は重要な課題であると認識している。新過疎計画はソフト事業も認められることになった。昨年実施した高齢者世帯の実態調査に基づき、デ

マンドバス・タクシー運行のため、具体的な検討を進めている。

国保税・病院窓口 一部負担の軽減を

問 国保税・窓口一部負担高い↓高いから病院に行けない↓行けないから重症化

する↓重症化するから医療費が高くなる↓高くなるから国保会計が悪化する。この悪魔のサイクルを断ち切る以外に住民の健康は守れない。低所得者の病院窓口一部負担の減免を制度化すべきと考えるが。

市長 国庫負担の増額を

国に要望している。窓口負担については、具体的な方策を講じるために準備を進めている。

他市 町事例や厚生労働省のモデル事業を勘案しながら、

年度内にその基準をつくりたい。



デマンドの試行が計画されている市営バス

山下

市民参加の事業仕分けを

成果重視の外部評価を実施

市長



山下 澄雄 議員



環境を守り雇用を生む里山の活用

問 各地で実施され多くの効果が出ている市民判定員の事業仕分けを導入する意図はないか。

市長 成果重視の外部評価を実施し、市民目録

での取り組みをしている。

戸籍、住民基本台帳は

問 消えた高齢者問題でわが国の戸籍制度に不信感を持つ国民が多く、住民基本台帳ネットワークも頓挫している。

市長 さまざまな課題がある制度であると承知している。国民総背番号制の実施に向け考慮が必要。

里山を守ろう

問 各地のナラ枯れは樹齢50年以上の大径木にキクイムシが付く。山のサイクルを進め、環境を守り、雇用を生むほだ木や薪づくりをアシストしては。

市長 現政権の環境に基づいた林業政策に期待している。林業のもつ多面的な重要性は認識している。国の政策に対応して推進する。

川勝

交通弱者にバス交通網整備を

「デマンドバス」来年試験運行予定

市長



丹政会
川勝 眞一 議員

問 広い市において交通弱者はバス交通を必要とする。安心な地域交通システムが行政の重要な課題である。また、安心して安全な八木駅舎改築や周辺整備の早急な実現を。

市長 交通対策としてオンデマンドのバスやタクシー

事業の試験運行を来年度に実施したい。また、八木駅周辺整備計画の調査を実施し、周辺も含め計画している。

行政職員の対応は どの様に

問 「市民参加と協働の推進に関する条例」を制定したが行政の役割は。市民協働とは「自ら革新した市民と行政職員の協力」である。

市長 市としての役割、課題は多くある。担当職員の人材育成が大変重要。市民自治基本条例は進める必要がある。

人事が自治体を変える

問 「人材」の財は財産の財で、人をうまく使えば利



緊急に必要な交通弱者への交通システムの対応

大西

一人のテレビ難民も出さないために

国の対応に合わせ実施

市長



日本共産党市会議員団
大西 一三 議員



南丹テレビ

問 地デジ移行時に、テレビが視聴できない市民が出ないよう策の見直しと、ケーブルテレビ利用の幹線網の整備は「公」で

行つべきと考えるが。
市長 現調査では市内の難視世帯は19世帯と聞いていた。ケーブルテレビに加入したくことで受信可能となる。また、幹線敷設には多額の費用が必要で、60万円を限度に市が負担する。

長生園の特別損失の 会計処理は不当

問 不明金とされた約2900万円は裁判が終了しても不明のままである。不明金全額が、特別損失として会計処理されているが、当時の長生園の幹部の責任

はどう取られたのか。また、平成21年末から市長は長生園の「理事」ではなくなっているがどうしてか。
市長 最高裁において判決が確定している問題と認識している。また、京都府の指導を受け会計処理され、「理事」についても、府の

深層崩壊の恐れと対策は

問 発表された全国危険度マップでは、南丹市域は深層崩壊の起きる頻度が「高い」地域とされているが、精度の高いものではない。今後、対応を検討しているか。

指導がある中で、理事会において承認した。